

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-076690

(43)Date of publication of application : 14.03.2003

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 13/00

G06F 17/60

H04M 3/42

H04Q 7/34

(21)Application number : 2002-155815

(71)Applicant : FUJITSU LTD

(22)Date of filing : 29.05.2002

(72)Inventor : TSOU I-WEN WINNIE
MATSUMOTO HITOSHI
KIDO TOSHIJI

(30)Priority

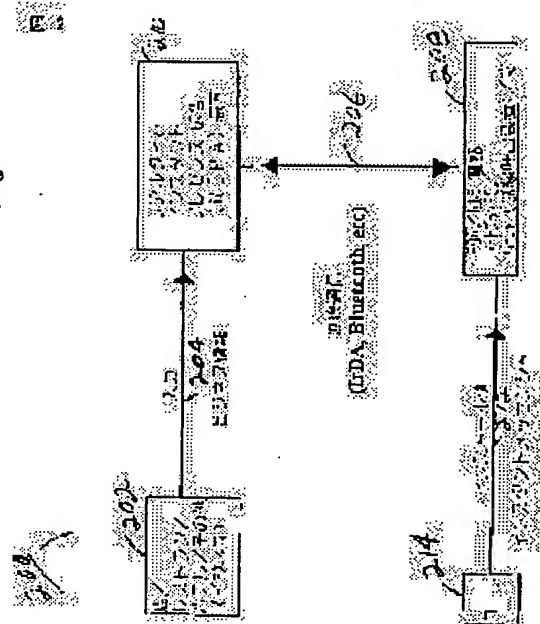
Priority number : 2001 870342 Priority date : 29.05.2001 Priority country : US

(54) METHOD AND SYSTEM FOR REAL-TIME INSTANT PRESENCE WITH ADVERTISEMENT

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To set up presence information of an instant messaging user using topology of instant messaging (IM) for real-time instant presence (RIPA) with advertisement and radio technology and update the presence information instantaneously.

SOLUTION: A method for setting presence information of a first instant messaging user 214 in which the user 214 has a radio device 208 when he/she is at business location and the radio device 208 is provided with the functions for storing and displaying the presence information comprises steps that business information for distinguishing business is stored and retrieved in a device 210 of a business client system and the presence information is transmitted to the radio device 208 of the user 214 so that all or a part of the business information is received as the presence information by the radio device 208 of the user 214.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

26.10.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*]	(参考)
G06F 17/30	110	G06F 17/30	110	G 5B075
	310		310	Z 5K024
	340		340	A 5K067
13/00	540	13/00	540	P
	650		650	B

審査請求 未請求 請求項の数10 O L (全14頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願2002-155815 (P 2002-155815)	(71) 出願人	000005223 富士通株式会社 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号
(22) 出願日	平成14年5月29日 (2002. 5. 29)	(72) 発明者	アイーウェン ウィニー ソウ アメリカ合衆国, カリフォルニア 94301, パロ アルト, セネカ ストリート 701
(31) 優先権主張番号	09/870342	(74) 代理人	100077517 弁理士 石田 敬 (外4名)
(32) 優先日	平成13年5月29日 (2001. 5. 29)		
(33) 優先権主張国	米国 (U S)		

最終頁に続く

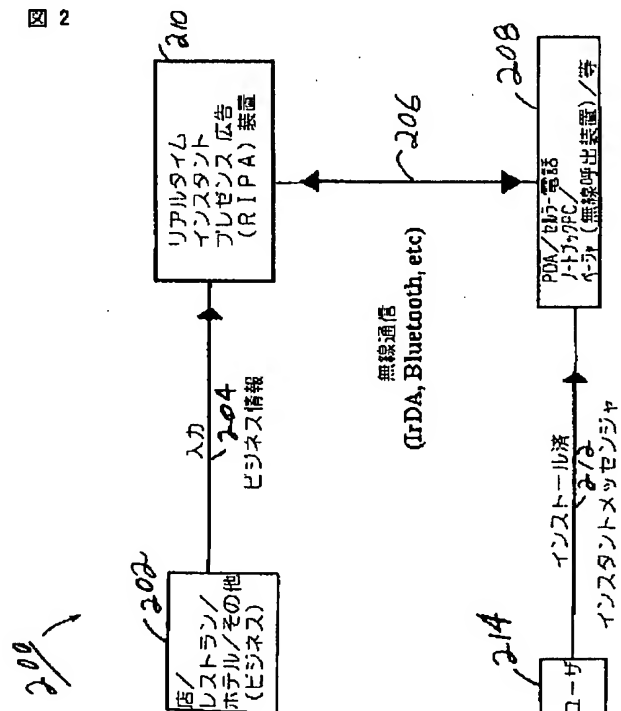
(54) 【発明の名称】 広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンスのための方法およびシステム

(57) 【要約】

【課題】 広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンス (R I P A) のためインスタントメッセージング (I M) のトポロジと無線技術を用いてインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報をセットアップし即時に更新する。

【解決手段】 第1インスタントメッセージングユーザ214がビジネスのロケーションにいるときに無線装置208を所持し、無線装置208がユーザ214のプレゼンス情報を格納し表示する機能を備える、ユーザ214のプレゼンス情報の設定方法であって、ビジネスクライアントシステムの装置210内で、ビジネスを識別するビジネス情報を格納し、検索し、そのビジネス情報の全部または一部をプレゼンス情報としてユーザ214の無線装置208によって受信されるようにユーザ214の無線装置208にプレゼンス情報を送信するステップを含む。

図 2



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 無線装置を所持している第 1 のインスタントメッセージングユーザがビジネスのロケーションにいるときに、この無線装置が前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を格納および表示する機能を備えている、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を設定する方法であって、
ビジネスクライアントシステムの装置内で前記ビジネスを識別するビジネス情報を格納し、
前記ビジネス情報を検索し、
プレゼンス情報としての前記ビジネス情報の全部または一部を前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置へ送信し、それにより前記プレゼンス情報が前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置によって受信される、ことを特徴とする第 1 のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を設定する方法。

【請求項 2】 前記ビジネスクライアントシステムから前記インスタントメッセージングユーザの無線装置における前記ビジネスの前記プレゼンス情報を受信し、
前記第 1 のインスタントメッセージングユーザが前記無線装置上でマニュアル入力することを要求されることなく前記無線装置内に前記プレゼンス情報を格納し、
インスタントメッセージングクライアントのコンポーネントが前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置内にインストールされており、前記コンポーネントが前記無線装置内の前記プレゼンス情報を受信し格納するよう制御する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】 一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザがインスタントメッセージングのアドレスリストを作成済みであり、このアドレスリストは前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのインスタントメッセージングの識別情報を含み、それによって前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザが前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を見ることができ、ここで、前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザの各々は、前記インスタントメッセージングクライアントのコンポーネントがインストールされた装置を所持している、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】 前記ビジネス情報の前記表示が、
テキスト、
前記表示がスクロールするティッカータイプの表示、
アニメーション、
画像、およびインターネット上のウェブサイトへのリンク、のうちの 1 つあるいはそれ以上の表示を含む請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】 前記インスタントメッセージングサーバが、

ビジネスデータベース、

前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記プレゼンス情報が格納されるユーザデータベース、および
前記プレゼンス情報の閲覧状況の統計を含むクリック統計のデータベース、のうちの 1 つあるいはそれ以上を格納する、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 6】 広告を含むプレゼンス情報を無線インスタントメッセージングユーザに送るビジネスクライアントシステムであって、

10 前記ビジネスのビジネス情報を格納する格納コンポーネントと、
無線プロトコルを用いてデータの送受信を行うための無線通信コンポーネントおよび前記ビジネス情報を前記無線インスタントメッセージングユーザに送信することによって前記無線インスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を更新する送信用コンポーネントを含むビジネスクライアント装置と、
を有することを特徴とするビジネスクライアントシステム。

20 【請求項 7】 ビジネスを訪問するインスタントメッセージングの訪問ユーザおよび前記訪問ユーザをインスタントメッセージングアドレスリストに載せている一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザへプレゼンス情報を送信し、前記インスタントメッセージングの訪問ユーザおよび前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザに前記プレゼンス情報のうちの前記ビジネスの広告へのリンクを含む部分を表示する、ステップを含むことを特徴とする広告方法。

【請求項 8】 前記リンクが、前記プレゼンス情報の他の部分に対するものであり、
短いテキストメッセージ、
ティッカータイプのディスプレイ、
アニメーション、
画像、およびインターネット上のウェブサイトへのリンク、のうちの 1 つあるいはそれ以上を含む請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】 広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンス用システムであって、
第 1 のインスタントメッセージングユーザが所有し、インスタントメッセージングクライアントのソフトウェアコンポーネントを含む、第 1 のインスタントメッセージングユーザの無線装置と、
ビジネスロケーションにおいて、前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザの無線装置からリアルタイムのプレゼンス情報を受信し、インスタントメッセージングユーザに広告を含むビジネス情報を送信するための装置と、
各々が、前記インスタントメッセージングクライアントのソフトウェアコンポーネントを含み、かつ各々が前記
50 第 1 のインスタントメッセージングユーザのインスタン

トメッセージングの識別を含むインスタントメッセージングのアドレスリストを有する一あるいはそれ以上のさらなるインスタントメッセージングユーザの装置であって、前記アドレスリストが前記のさらなるインスタントメッセージングユーザによって管理され、かつ前記アドレスリストのメンバーに対して表示されるプレゼンス情報が前記インスタントメッセージングクライアントのソフトウェアで制御される、一あるいはそれ以上のさらなるインスタントメッセージングユーザの装置と、前記ビジネスの装置、前記第1のインスタントメッセージングユーザの無線装置、および前記さらなるインスタントメッセージングユーザの装置とインターネットを介して通信するインスタントメッセージングサーバと、を有することを特徴とする広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンス用システム。

【請求項10】 第1のインスタントメッセージングユーザの無線装置上で前記第1のインスタントメッセージングユーザによってなされる操作に応じて、前記無線装置上での一の操作を用いて第1のビジネス装置からのデータ送信を受信することを可能にする第1ステップであって、前記第1のインスタントメッセージングユーザが、インスタントメッセージング用の1つあるいはそれ以上の装置を所持する一あるいはそれ以上のさらなるインスタントメッセージングユーザのアドレスリストのメンバーであり、インターネットを介して前記インスタントメッセージングサーバから受信された入力に基づき前記第1のインスタントメッセージングユーザおよび前記さらなるインスタントメッセージングユーザのアドレスリストを含む前記インスタントメッセージングの機能を制御する、第1ステップと、前記第1のインスタントメッセージングユーザの前記プレゼンス情報をインターネットを介してインスタントメッセージングサーバに送信する第2ステップと、前記第1のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置からユーザプロフィールの送信を可能にするかあるいは不能にするかの選択的操作を前記第1のインスタントメッセージングユーザから受信する第3ステップと、前記ユーザプロフィールの前記送信が可能とされ、それによって前記インスタントメッセージングのユーザが前記ユーザプロフィールの提供を了解する場合に、前記第1のインスタントメッセージングユーザの前記ユーザプロフィールを前記無線装置から前記ビジネス装置に送信する第4ステップと、を有することを特徴とするインスタントメッセージングのソフトウェアのクライアントの方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は「インスタントメッセージング（瞬時通信）」および広告のための方法およ

びシステムに関し、特にインスタントメッセージングユーザに広告を含むプレゼンス情報を提供するための方法およびシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】近年のインターネットおよび無線通信の利用の爆発的な拡大によって、それに比例して、「インスタントメッセージング」を利用して有線および無線の手段を介して他のインターネットユーザとリアルタイムで通信するインターネットユーザの数も増大している。「インスタントメッセージング」（IM）は、ユーザが他のユーザとリアルタイムで通信するために、インターネットあるいはその他の適当なネットワークを介して私的な電子チャットを行うことができるようにするためのサービスとソフトウェアである。無線移動通信はさらにセルラー電話やその他の無線装置としても爆発的な拡大を遂げ、消費者に対しては関連サービスの料金も低減されるようになった。セルラー電話やその他の携帯無線装置のサービスプロバイダはサービスや装置の供給を増やして、無線によるインターネットへのアクセスを可能にした。PDA（パーソナルデジタルアシスタント）はそうように広く利用されている装置のうちの1つで、小型で手で持てるコンピュータ装置であり、メモを書いたり、約束のカレンダーやアドレス帳を整備するために使用されている。インスタントメッセージングのようなサービスは、以前は家庭やオフィスでケーブルでインターネットに接続されている場合だけしか利用できなかったが、今や前述のような無線装置のユーザも利用できるようになり、移動中でもリアルタイムでインスタントメッセージング通信が可能になった。

【0003】他のインスタントメッセージングユーザとの通信を推進するために、インスタントメッセージングサービスプロバイダとインスタントメッセージングソフトウェアは、通常は他のインスタントメッセージングユーザが載っている私的なアドレスリストの維持機能をユーザに提供する。このアドレスリストはもともとは電子アドレス帳に記憶された内容のリストである。従来のインスタントメッセージングのサービスは、主にインスタントメッセージングのユーザにアドレスリスト上に現れるユーザのステータスに注意を喚起することに重点を置いている。このようなステータス情報は通常「プレゼンス」あるいは「プレゼンス情報」と呼ばれている。プレゼンスは通常はインスタントメッセージングユーザの状態に関する情報であり、例えば、ユーザがインスタントメッセージを受信できる状態にいるかどうか、といった内容である。インスタントメッセージングユーザがインスタントメッセージングを受信できない状態（例えばオフライン状態）であれば、その場合には従来のインスタントメッセージングサービスは、他のインスタントメッセージングユーザがこの受信できないユーザにテキストメッセージを送る機能を提供する。このようなサービス

で提供されるシステムは、インスタントメッセージングユーザに、プレゼンス情報の一部としてその他の情報をマニュアルで入力し、他のユーザが受信できるようにする機能を提供する。さらに、インスタントメッセージやその他のデータの受信を可能、あるいは不可能（例えば「ビジー」の状態）とするためにプレゼンス情報にマニュアルで指示を与える機能も提供される。

【0004】インスタントメッセージング用の従来の方法およびシステムにおける欠点は、プレゼンス情報がロケーション情報で即時には更新されないことである。ロケーション情報はインスタントメッセージングユーザの居場所の情報を含んでいる。この情報は自分の居場所についての情報を他のユーザに提供したい、というユーザには有用である。自分のプレゼンス情報の一部として、ユーザの居場所（例えば移動通信のユーザの場合）を示す機能は通常は提供されていないか、あるいは提供されている場合でも面倒なマニュアル入力が必要である。例えば、PDA無線装置は、ロケーション情報を入力するのに、通常はユーザがポインティングタイプのデバイスでPDAスクリーンにマニュアルで入力する必要がある。1つの代表的なPDAポインティングデバイスは「スタイラス」で、文字、記号、グラフィックパターン、グラフィックパターンのエレメント、その他のメニュー項目を選択する。インターネット機能のある従来のセルラー電話を使用する上での欠点はデータ入力用の数値キーパッドを使用して情報を入力する必要があることである。

【0005】これらのマニュアル入力による方法の問題は、プレゼンス情報のロケーション部分の更新が即時かつ自動的になされない点である。従来の方法、装置、システムは、ユーザが自分のロケーション情報が一日のうちで変化するたびに、常にマニュアルで更新しなければならない、という多大な労力をユーザに要求する。マニュアル入力は面倒であり、時間がかかり、ミスをしがちになり、これはマニュアルによるキー入力の軽減に最新の人口知能を導入しても改善できない。

【0006】従来の方法は、移動中に無線装置でインスタントメッセージングにアクセスするモバイルユーザには、特に煩わしい。モバイルユーザにおける問題は、無線装置へのマニュアルによる情報入力が、移動中であることによっておのずと制限されてしまうことである。移動中のモバイルユーザは、たとえば動いていることによってマニュアル入力の能力を制限される。自動車の運転者にとっては、無線装置にマニュアルで入力しなければならないことは、非常に注意散漫になり、注意散漫な状態で運転を禁止する法律に抵触することにもなりかねない。従って、インスタントメッセージングユーザには、ロケーション情報を自動的に更新する機能のニーズがある。

【0007】さらに、プレゼンス情報のマニュアル入力

に特有の制約とテキスト入力機能の制約により、従来の方法とシステムは最新の詳細のプレゼンス情報を提供することもできない。さらなる欠点は、従来の方法ではプレゼンス情報の一部としてインスタントメッセージングユーザに入力するロケーション情報を自分で判断して新たな場所に移動するときにはマニュアルでロケーション情報を更新しなければならないことである。従来の方法では、第1のインスタントメッセージングユーザがロケーション情報とロケーションの詳細をマニュアルで入力しない限り、自分のアドレスリストに前記第1のユーザを載せている第2のインスタントメッセージングユーザは第1のユーザの詳しいロケーション情報を受信できないし、第1のユーザのロケーションが変わったときも即座には更新されない。このようなマニュアル入力による方法は、面倒であり、さらには機能しないこともあり、インスタントメッセージングユーザはアドレスリスト上の他のユーザのプレゼンス情報として不完全で、遅れた、あるいは不正確なロケーション情報を提供されることになる。従って、インスタントメッセージングユーザ用の方法とシステムにおいては、ユーザが他のことからそれほど注意をそらす必要なく、より正確に、また、より有用なロケーション情報（例えば所在地、道順、地図へのリンク等）により、自分のプレゼンス情報用のロケーション情報を更新することができる機能を提供するというニーズがある。

【0008】さらに、従来の方法およびシステムには、インスタントメッセージングサービスが、ターゲットを定めた広告に有用な手段を提供して実際の収入をもたらし、サービス供給に要する費用を吸収することができるほどのサービスを提供できない欠点がある。インスタントメッセージングユーザが接することのできる従来の広告は、無線によるインスタントメッセージングユーザにターゲットを絞った広告とプロモーションを行うことによる利点をビジネスが充分に享受できないという問題がある。さらなる問題は、自分自身はビジネスサイトを訪問したことがないが、自分のアドレスリストにそのビジネスサイトに訪問したことのある（例えば顧客として）他のインスタントメッセージングユーザを載せている、というようなインスタントメッセージングユーザに向けてのネットワークマーケティングの利点を、ビジネスが享受できるような方法を提供できないことである。従来の方法のさらなる欠点は、ビジネスの広告、プロモーション、ネットワークマーケティングの効果を高めるための十分な情報をビジネスが得られないことがある点である。

【0009】インスタントメッセージングユーザはビジネスが開花するようなポテンシャルのある広告に適した市場を代弁する。従来の方法であれば、広告は、インターネットブラウザあるいはインスタントメッセージングのスクリーン上でインスタントメッセージングユーザに

示されるであろう。このタイプの広告の効果は、その広告を見る潜在顧客の数と、ビジネスが提供する製品あるいはサービスにその広告を見た人が興味を感じるかどうか、に関係している。インスタントメッセージングユーザに対するビジネスの広告の従来の方法の欠点は、ユーザあるいは、彼らのアドレスリストに載っているその他のユーザが、そのビジネスについてこれまで何の接触も、関係も、知識もないが、もしそのビジネスをたまたま知ったら注意を引きつけるであろう、という場合のわずかな効果をもつに過ぎない点である。ターゲットを絞らない広告はインスタントメッセージングユーザにとっても迷惑であり、表示部分の面積が小さい無線装置を所持している無線インスタントメッセージングユーザにとってはとくに煩わしい。ターゲットを絞らない広告は、広告の散乱と有用な帯域の浪費の原因となる。

【0010】インスタントメッセージングユーザは、ビジネスについて、自分のアドレスリスト上の他のユーザから受け取った推薦を信用する傾向がある。ユーザあるいは顧客は、多くの場合は、自分の知人と年齢、居住地、興味、好み等においてある程度共通した点がある。

【0011】従って、インスタントメッセージングおよびプレゼンス情報を用いる広告のための方法およびシステムが、ターゲットを絞った広告を無線装置をもつ顧客およびその他の訪問客に送り、またネットワークで結ばれている人々にこのような広告を即時に送ることができ、ビジネス機能を設けることもまた要求されている。

【0012】

【発明が解決しようとする課題】本発明は従来の方法およびシステムにおける上述の欠点を解決することを課題とするものである。

【0013】本発明の目的は、広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンス (RIPA) のために、インスタントメッセージング (IM) のトポロジと無線技術を用いて、自動的にインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報をセットアップし、即時に更新する方法とシステムを提供することである。本発明のさらなる目的は、プレゼンス情報の一部として、ロケーション情報を即時に提供することである。さらなる目的は、プレゼンス情報とともに即時に広告情報を提供し、他のインスタントメッセージングユーザにも情報を送ることである。

【0014】本発明のさらなる目的は、ビジネスの製品とサービスのプロモーション、広告、ネットワークマーケティングを、ビジネスサイトを訪問しているインスタントメッセージングユーザ (例えば顧客) と、この訪問客を自分のアドレスリスト上に載せている他のインスタントメッセージングユーザに対して無線で行うための方法を提供することである。本発明のさらなる目的は、あるインスタントメッセージングユーザ、あるいはそのユーザのアドレスリスト上の他のユーザが訪問するビジ

ネスからの特別なプロモーションに、そのユーザの注意を喚起する機能を提供することである。

【0015】本発明のさらなる目的は、インスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報のロケーション情報部分を、ユーザがマニュアル入力したり、情報を選択したりすることを必要とせずに、即時に自動的に更新することである。

【0016】本発明のさらなる目的は、インスタントメッセージングユーザのアドレスリストを用いて、インスタントメッセージングユーザに向けられた広告の宣伝効果の統計を得る方法を提供することである。さらなる目的は、この統計情報を広告人とサービスプロバイダに提供することである。

【0017】本発明のさらなる目的は、動的に更新されるプロモーションをインスタントメッセージングユーザに送る方法およびシステムを提供することである。

【0018】

【課題を解決するための手段】これらおよびその他の目的は 本発明によって実現され、その基本的な構成は、第1のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を設定する方法を有している。本発明は、無線通信を介してビジネスサイトにいるインスタントメッセージングユーザの無線装置に無線通信でプレゼンス情報を送るためのビジネスクライアントシステムをも含んでいる。一方では、ビジネスクライアントシステムはビジネスサイトにいるインスタントメッセージングユーザからユーザプロフィール情報を受け取る。1つの実施形態においては、ビジネスクライアントシステムはビジネス情報をプレゼンス情報の一部として送信する。さらには、送信されるビジネス情報はロケーション情報を含む。別の実施形態では、ビジネス情報にビジネスのプロモーション情報を含む。また、ある実施形態ではビジネス情報がビジネスの広告情報を含む。本発明は、さらにインスタントメッセージングのクライアントの方法を含んでおり、それはインスタントメッセージングユーザの装置にインストールされて、ビジネスロケーションからのプレゼンス情報を受信し、処理する。一方では、インスタントメッセージングのクライアントはインスタントメッセージングユーザからの情報をビジネスのクライアントシステムに送信する機能を提供する。さらには、インスタントメッセージングのクライアントシステムは第2のインスタントメッセージングユーザのアドレスリストに載っている第1のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を受信する機能を提供する。さらに別の利点として、プレゼンス情報は、第1のユーザが訪問するビジネスについての情報を含む。

【0019】本発明は、さらにインスタントメッセージングユーザのアドレスリストを使用して、インスタントメッセージングユーザに向けられた広告の宣伝効果に関する統計を得るシステムと方法を含んでいる。さらに別

の実施形態では、動的に更新されるプロモーションをインスタントメッセージングユーザに送信する方法およびシステムを提供する。

【0020】本発明の前述のおよび関連する利点と特徴は以下の図面を参照した本発明の詳細な説明によって明らかになる。図面では、同様の要素が同一の参照番号で示されている。

【0021】

【発明の実施の形態】本発明は、無線技術を含むインスタントメッセージング (IM) トポロジを利用して、インスタントメッセージングユーザのロケーションを示すロケーション情報を含むインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を即時にセットアップし、更新するための方法、装置、およびシステムを提供することを意図している。本発明はさらに、インスタントメッセージングユーザのアドレスリストを介したロケーション情報を含むプレゼンス情報の送信機能をも提供する。さらに本発明は、インスタントメッセージングユーザ向けのビジネスに関する無線によるプロモーション、広告、ネットワークマーケティングの方法を供給する。

【0022】本発明を、図1～図4を参照して以下に説明する。さらに従来の方法の欠点を解決する本発明の有効な1つの使用例として本発明を説明するが、本発明はこの例に制限されるものではない。

【0023】図1は本発明の実施に使用することのできる既存の従来システムのアーキテクチャの機能ブロック図である。具体例としてのアーキテクチャ100のコンポーネントには、ライン106を介してインターネット104に接続されたインスタントメッセージングサーバ (IMサーバ) 302を含む。本発明では、インスタントメッセージングユーザが、インターネット104への接続を可能にするインターネットサービスプロバイダを有していることを前提としている。図1は、ユーザがインターネット104に接続するために使用しうる具体例として様々な装置が示されている。装置にはデスクトップパソコン108および携帯コンピュータ112が含まれ、各々TCP/IPでライン110および114を介してインターネット104に接続されている。携帯コンピュータ112はオプションで無線ネットワーク118に接続されており、ネットワーク118は図示のようにライン119を介してインターネット104に接続されている。無線ネットワーク118はさらに図示のようにTCP/IPでライン121を介してPDA120に接続されている。一般的なPDAスタイルデバイスが136として記されており、PDA120のタッチスクリーン上での選択用エレメントとして使用される。図1はさらにPDA120がTCP/IPでライン122経由でインターネット104に接続されていることを図示している。図1ではインターネット機能のあるセルラー電話が124として別途図示されているが、PDA12

0はセルラー電話機能をも有する。

【0024】キーボードあるいはスタイラス136を使用してPDA120に、あるいはキーパッドを使用してセルラー電話124に、マニュアル入力することは、面倒で時間がかかるという欠点がある。一例のプロトコルとして「iMode」および「WAP」でライン128を介してセルラー電話124を無線ネットワーク126に接続しているようすを図示している。適当なプロトコルであればどんなプロトコルでも使用できることが当業者には理解される。図1に図示する無線ネットワーク126は、ライン130を介してゲートウェイ132に接続されており、そこからさらにライン134を介してインターネット104に接続されている。

【0025】本発明の基礎となる既存のアーキテクチャの装置は図示のものに制限されない。インターネット経由のインスタントメッセージングの提供が不可能いかなる適当な装置も使用でき、この点は当業者には理解される。

【0026】図2～図4は本発明の実施例と外観を示している。図1に示したインターネットとインスタントメッセージングの既存のシステムアーキテクチャは以下に説明する図2～図4に示す実施例の実現に使用される。本発明の目的を達成するため、インスタントメッセージングユーザはインターネット接続を提供するサービスプロバイダを有している。

【0027】図2は本発明の実施例のフローチャートである。本発明におけるビジネスクライアント (RIPA) の装置は図2で210として記されている。一例のビジネスが図2において202として記されており、さらに店/レストラン/ホテルのロケーションとしても示されている。しかし、ビジネス202はこれらのタイプのビジネスに制限されない。ビジネス202は本発明を実施できるいかなるビジネスでもありうる。この全体のフローチャート200では、ビジネス202がビジネス情報204をビジネスクライアント (RIPA) の装置210に入力する。ビジネス202は好ましくはこのビジネスのビジネス情報204をビジネスロケーション202で、あるいはリモートで入力する。この入力はいかなる手段でも可能である。ビジネスクライアント (RIPA) の装置210はビジネス情報を格納、処理し、このビジネス情報は以下の1つあるいはそれ以上を含むうるが、それだけに制限されない。ここでの例は、ビジネスの紹介と説明、ビジネスの所在地と電話番号、その他広告とプロモーション情報である。ビジネスクライアント (RIPA) の装置210はビジネス202のオーナーによってビジネス202の現場に設置され、好ましくはこのビジネスの訪問者や顧客の通る場所や来る場所の近辺に設置されている。

【0028】本発明の実施例として、図2においてユーザ214は、208と記された無線装置を所持してい

る。本発明によるインスタントメッセンジャ「IMクライアント」は212として記され、無線装置208に既にインストール済みである。動作においては、インスタントメッセージングユーザ214がビジネス202の現場に現れ、無線装置208がRIPA装置210と通信できる範囲にあるときに、RIPA装置210がユーザ214の無線装置208と通信する。RIPA装置210は、206として図示されたパスに沿ってユーザ214の無線装置208に情報を送信することもでき、無線装置208から情報を受信することもできる。「IrDA, Bluetooth, etc」がRIPA装置210と無線装置208の間の通信に利用される無線通信プロトコルの例として図示されているが、適切な無線プロトコルであればどのようなプロトコルでも使用できることは当業者に知られている。

【0029】通常は、ユーザ214はビジネス202の場所に居て、何らかのプロモーションのサインあるいはその他の手段により、ビジネス202がRIPA装置210からユーザ無線装置208に通信させられることを知る。ユーザ214は、無線通信206のユーザ214の無線装置208への通信にその場で許可を与えるか、あるいはユーザ214がRIPA装置210とユーザ無線装置208との間で通信することを自動的に許可することに予め同意しておくか、の選択ができる。

【0030】インストールされた本発明のIMクライアント212は、なにかんずく、インスタントメッセージングユーザ214の無線装置208に、RIPA装置210から情報を受信し、また、RIPA装置210に情報を送信する機能をもたせることができる。無線装置208の一例の装置が図3に示されている。インストールされた本発明によるインスタントメッセンジャのクライアント212を格納し、実行できる適切な装置であれば、いかなる装置でも使用することができる。

【0031】図3は本発明を有効に使用した例としての本発明の好ましい実施形態に係るプロセスにおけるステップのフローチャートである。図3は本発明のシステムと装置の実施形態も示している。本発明の方法の好ましい実施形態に係るプロセスのステップ番号は、図3において、以下に説明するステップS1～S11に付した参照付号S1～S11によって示される。

【0032】図3は202で記されるビジネスを示している。ビジネス202は図3の例では「パスタハウス」とされており、現場に位置されている。この場合は、ビジネスと現場（ロケーション）がいずれも202と記されている。しかしながら、本発明は現場がビジネス202と同じ場所になっているようなビジネスに制限されることはない。

【0033】ステップS1で、ビジネス（パスタハウス）202がビジネス情報204を入力することによってビジネスクライアントRIPAの装置210をセット

アップする。ビジネス202はビジネス情報204を好ましくはビジネス202のロケーションで、あるいはリモートで入力する。入力はいかなる手段でもよい。ビジネス情報204は、以下の1つあるいはそれ以上を含みうるが、それらに制限されるものではない。ビジネスへの紹介、ビジネスの説明、広告、特別なプロモーション、ビジネス202のロケーションの所在地と電話番号、およびその他の適当な関連情報（例 電子メールアドレスやウェブサイトアドレス）。

【0034】ステップS2で、図3で「ジョン」と記されるインスタントメッセージングユーザ214が「パスタハウス」と記されるビジネスロケーション202に入り、無線装置208を所持している。212と記される本発明によるインスタントメッセンジャ「IMクライアント」がユーザ（ジョン）214の無線装置208に事前にインストールされている。動作においては、無線装置208はRIPA装置210と通信可能な範囲にあるか、あるいはユーザ（ジョン）214がその範囲に無線装置208を移動する場合もある。ユーザ（ジョン）214は、IMクライアント212のインストールの契約の一部としてRIPA装置210から自分の無線装置208への通信を自動的に受信することに予め同意しておいてもよい。好ましい実施例では、プライバシー上の理由で、ユーザ（ジョン）214は何らかの操作（例えば装置の1つのキーをクリックする）によって自分の無線装置208がRIPA装置210からの送信を受け入れる許可を与える必要がある。無線装置208に許可を与えるのはユーザ（ジョン）214がビジネス202の現場に到着する前でも可能である。

【0035】動作においては、インスタントメッセージングユーザ（ジョン）214が無線通信を許可すると、RIPA装置210は、ビジネス情報204をユーザの無線装置208に送信する。このRIPA装置210から無線装置208への無線送信は無線プロトコルを使った無線通信である。無線通信プロトコルの例としては「IrDA」および「Bluetooth」がある。適切な無線プロトコルであればどんなプロトコルでも使用でき、このことは当業者にも公知である。RIPA装置210から送信されたビジネス情報204はユーザ（ジョン）214の無線装置208にインストールされたIMクライアント212によって処理され、それによってユーザ（ジョン）214のプレゼンス情報のロケーションをビジネス（パスタハウス）202のロケーションでセットする。

【0036】インスタントメッセージングを行うために、インスタントメッセージングユーザ（ジョン）214はユーザプロフィール318を自分の無線装置208に入力し、格納する必要がある。ユーザプロフィール318はインスタントメッセージングユーザの名前や電子メールアドレスのようなコンタクト情報を含んでいる。

10

20

30

40

50

ステップ S 3 で、ユーザ（ジョン） 214 は自分が格納したユーザプロフィール 318 を R I P A 装置 210 に送信することに同意することができる。ユーザプロフィールを送信する同意がなされたことの引換えに、ビジネス 202 が複数のインスタントメッセージングユーザに何らかのプロモーション用インセンティブを提供することができる。動作においては、R I P A 装置 210 がユーザプロフィール 318 を受信し、ユーザプロフィール 318 を図 3 で 316 と記されているビジネスユーザデータベース（ユーザ DB）に格納する。

【0037】図 3 に示す例では、インスタントメッセージングユーザ（ジョン） 214 は本発明による IM クライアント 212 を無線装置 208 にインストールしてある。図 3 に示すように IM クライアント 212 はユーザ（ジョン） 214 の「プレゼンス」情報およびプライベートアドレスリスト 304 の両方を整備（メンテナンス）する。当業者には知られていることだが、インスタントメッセージングサービスプロバイダは、インスタントメッセージングの他のユーザに使用される識別されたインスタントメッセージング用「スクリーンネーム」（普通はニックネームといわれる）を含むアドレスリスト 304 を、加入者が作成することができるようにする。ここでいうインスタントメッセージングの他のユーザとは、前記加入者が事前に選定しておき、それらのユーザと通信し、それらのユーザのプレゼンス情報を表示したいと思っているようなインスタントメッセージングユーザである。図 3 に示す例におけるユーザ（ジョン） 214 のアドレスリスト 304 には、ロバート、ジュリー、メアリー、ダナ、およびアリーが含まれている。

【0038】ユーザ（ジョン） 214 がステップ S 2 で最新のプレゼンス情報を受け取った後、ステップ S 4 で、ロケーション情報（例えばパスタハウス）を含む新たなプレゼンス情報が本発明による「IM クライアント」 212 によってインターネット 104 を経由して IM サーバ 302 に送られる。

【0039】ステップ S 5 で、IM サーバ 302 は、ユーザ（ジョン） 214 を自分のアドレスリストに載せている一以上のさらなるインスタントメッセージングユーザに対して、ユーザ（ジョン） 214 のプレゼンス情報が更新されたことを通知する。IM サーバ 302 は、さらに、ユーザ（ジョン） 214 の最新のプレゼンス情報を IM サーバユーザデータベース（ユーザ DB） 310 から前記のさらなるインスタントメッセージングユーザに送信する。図 3 はまた、さらなるユーザのうちの一人である「ロバート」というユーザ 306 を示している。さらなるユーザ（ロバート） 306 の装置は図 3 で 308 と記されている。動作では、さらなるユーザ（ロバート） 306 は装置 308 に本発明によるインスタントメッセージング「IM クライアント」 212 を事前にイン

置であるが、装置 308 はケーブルで接続された適切な装置でもよい。

【0040】図 3 のステップ S 6 に示すように、ユーザ（ロバート） 306 の装置 308 はユーザ（ジョン） 214 のロケーション情報を含む最新のプレゼンス情報を表示することができる。図 3 の例では、ロケーション情報を含む最新のプレゼンス情報は（「パスタハウス」） 202 のロゴあるいはアイコンで表示される。ユーザ（ロバート） 306 は最新のプレゼンス情報（例えばパスタハウスのアイコン）を選択して（例えばクリックして）、ビジネス 202 「パスタハウス」の追加ビジネス情報を得ることができる。

【0041】ステップ S 7 で、ユーザ（ロバート） 306 がユーザ（ジョン） 214 のプレゼンス情報をクリックすると、IM サーバ 302 はさらにビジネス（「パスタハウス」） 202 のプロモーション情報をユーザ（ロバート） 306 の装置 308 に「プッシュ」することもでき、その情報は IM クライアント 212 によって処理される。

【0042】図 4 はステップ S 6 とステップ S 7 に関連したインスタントメッセージングアドレスリストの例を示している。好ましい実施例では、図 4 の例に示すように、アドレスリストが 2 つのコラム、ステータス 410、およびユーザの「ニックネーム」 412 を表示している。ニックネーム 412 は通常「スクリーンネーム」とも呼ばれ、ユーザのアドレスリストのインスタントメッセージングメンバーを識別する。図 4 におけるステータス 410 の情報は、アドレスリストの各メンバーのプレゼンス情報を表示するために使用される。図 3 と図 4 はアドレスリストの表示の一例を示しているに過ぎない。適切なアドレスリスト表示であれば、どのような表示も使用できる。

【0043】図 4 のアドレスリスト 402 はステップ S 6 の後のアドレスリストを示している。例では、ステータス 410 の下にユーザ（ジョン） 214 のプレゼンス情報を示すステータスアイコン 406 「パスタハウス」がある。ステップ S 7 で、例えば、図 4 の矢印で示すように 402 の中のアイコン 406 が選択されると、本発明の IM クライアント 212 はアドレスリスト 402 を更新して最新のアドレスリスト 404 を表示する。ユーザ（ジョン） 214 の最新のプレゼンス情報 408 が更新されたアドレスリスト 404 に表示される。最新のプレゼンス情報 408 には追加ビジネス情報が含まれ、その中にはビジネス「パスタハウス」 202 のロケーションの名称、ロケーションの住所、およびプロモーション情報などを含ませることができるが、それらに制限されるものではない。図 4 の例に示すように、この最新のプレゼンス情報 408 は様々な方法で表示され、テキスト、回転ディッカー（t i c k e r）、アニメーション、画像、およびインターネットリンクなどを含むこと

ができるが、それらに制限されるものではない。適切な表示であればどのような表示であれ可能である。

【0044】ステップS8で、統計機能が示されている。動作としては、ユーザ（ロバート）306がユーザ（ジョン）214のプレゼンス情報を選択する。次に、ユーザ（ジョン）214のプレゼンス情報はIMサーバ302に送られ、そこで、その情報は統計目的に適切な手段で処理される。「クリック」統計レポートもIMサーバ302で生成することができ、これはプレゼンス情報のインスタントメッセージングユーザによる選択に
10 関連した統計を含んでいる。

【0045】ステップS9で、IMサーバ302に格納された「クリック」統計レポートがビジネス（「パスタハウス」）202に送られる。レポートの間隔は選択できる（例えば、毎週、毎月、あるいは毎四半期のよう
に）。クリック統計レポートは好ましくは図3に示すようにインターネット104経由でビジネス202に送られるが、電子メールあるいは書面でビジネス202に送
ることもできる。

【0046】ステップS10で、ビジネス202がインターネットへのアクセス機能を有している場合には、図3に示すように、ビジネス202は追加のプロモーションあるいはクーポン情報を含む動的更新322をIMサーバ302に送ることができ、ビジネス（データベース）DB312内で維持される。

【0047】ステップS11で、ユーザ（ロバート）306の装置308がユーザ（ジョン）214のプレゼンス情報を表示し続ければ、ユーザ（ロバート）306はユーザ（ジョン）214の最新のプレゼンス情報を得ることができる。別の1つの実施例では、ユーザ（ロバート）306がプレゼンス情報中のビジネス（パスタハウス）202のロケーションについての追加情報の購入を申し込むオプションが提供されている。ユーザ（ロバート）306が購入を申し込めば、ユーザ（ロバート）306は追加のプロモーション情報を受け取ることができ、その中には、ビジネス（パスタハウス）202が将来IMサーバ302に送信し、ビジネスDB312内で維持される広告も含まれうる。ユーザ（ロバート）306は、これらのプロモーションや広告を、プレゼンス情報内のユーザ（ジョン）214のロケーションがビジネス（パスタハウス）202には最早セットされていなくな
40 った後でも受け取ることができる。このようにして、この点においては、ユーザ（ロバート）306のアドレスリストにあるユーザ（ジョン）214の現在のロケーション情報に係わらずに、これらのプロモーションはユーザ（ロバート）306に送られ続けうる。他の実施例では、ユーザ（ジョン）214がユーザ（ロバート）306のアドレスリストのメンバーとして載っていないくても、ビジネス202のプロモーションがまたユーザ（ロバート）306に送られうる。

【0048】このようにして、本発明においては、プレゼンス情報が即時に更新される。このことは、移動環境下において制限されたマニュアル入力で無線装置に入力する場合には特に煩わしいプレゼンス情報のマニュアル入力に要する時間と労力を軽減することによって、マニュアル方式の欠点を解消する。さらに、プロモーションや広告においての、インスタントメッセージングユーザ（ジョン）214と、さらなるインスタントメッセージングユーザ（例えば図3の例ではユーザ（ロバート）306）、すなわちユーザ（ジョン）214と何らかの
関係をもっており、自分のアドレスリスト上にユーザ（ジョン）214を載せているユーザにターゲットを絞ることもできる。このようにターゲットを絞った広告とプロモーションは、このようにターゲットを絞った広告に有効な手段を供給することによって、従来の方法の欠点を克服し、ビジネスの既存客と知り合いの客を獲得してビジネスに実際の収入をもたらす、インスタントメッセージングサービスの供給に必要な費用を吸収することが
50 できる。

【0049】以上、本発明を例示した実施例を通じて説明してきたが、当業者は本発明がここに記載された実施例に制限されることなく、また、例示した実施例に対する変更が特許請求の範囲に記載された本発明の精神と範囲から逸脱することなく可能であることを理解すべきである。このようにして、前述の記述は例示とみなされるべきであり、それによって本発明を制限するものではない。

【0050】（付記1）無線装置を所持している第1のインスタントメッセージングユーザがビジネスのロケーションにいるときに、この無線装置が前記第1のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を格納および表示する機能を備えている、前記第1のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を設定する方法であって、ビジネスクライアントシステムの装置内で前記ビジネスを識別するビジネス情報を格納し、前記ビジネス情報を検索し、プレゼンス情報としての前記ビジネス情報の全部または一部を前記第1のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置へ送信し、それにより前記プレゼンス情報が前記第1のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置によって受信される、ことを特徴とする第1のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を設定する方法。

【0051】（付記2）前記ビジネスクライアントシステムから前記インスタントメッセージングユーザの無線装置における前記ビジネスの前記プレゼンス情報を受信し、前記第1のインスタントメッセージングユーザが前記無線装置上でマニュアル入力することを要求されることなく前記無線装置内に前記プレゼンス情報を格納し、インスタントメッセージングクライアントのコンポーネントが前記第1のインスタントメッセージングユーザの
50

前記無線装置内にインストールされており、前記コンポーネントが前記無線装置内の前記プレゼンス情報を受信し格納するよう制御する、付記 1 に記載の方法。

【0052】（付記 3）前記プレゼンス情報の前記受信が、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザによってなされる単一の操作に応じて行われる付記 2 に記載の方法。

【0053】（付記 4）前記単一の操作がボタンをクリックすることである付記 3 に記載の方法。

【0054】（付記 5）前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置が前記ビジネスクライアントシステム 10 の範囲外にあれば、前記ビジネスクライアントシステムと通信が許可された範囲内で前記無線装置を移動するステップを含む付記 1 に記載の方法。

【0055】（付記 6）前記ビジネス情報が、前記ビジネスの名称、前記ビジネスの説明、前記ビジネスのプロモーション情報、前記ビジネスの広告、前記ビジネスのロケーション情報のうちの 1 つあるいはそれ以上の情報項目を含む付記 1 に記載の方法。

【0056】（付記 7）前記ビジネスの前記ロケーション情報 20 が、住所、電話番号、前記ロケーションへの道順、前記ビジネスの電子メールアドレス情報、インターネットウェブサイトへの 1 つあるいはそれ以上のリンク、のうちの 1 つあるいはそれ以上を含む付記 6 に記載の方法。

【0057】（付記 8）一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザがインスタントメッセージングのアドレスリストを作成済みであり、このアドレスリストは前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのインスタントメッセージングの識別情報を含み、それによって前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザが前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を見ることができ、ここで、前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザの各々は、前記インスタントメッセージングクライアントのコンポーネントがインストールされた装置を所持している付記 2 に記載の方法。

【0058】（付記 9）前記第 1 のインスタントメッセージングユーザおよび前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザが、インスタントメッセージングサーバを有するインスタントメッセージングサーバの購入を申し込む付記 8 に記載の方法。

【0059】（付記 10）前記インスタントメッセージングサーバから前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザの前記装置へ前記第 1 のインスタントユーザの前記プレゼンス情報を送信するステップを含む付記 9 に記載の方法。

【0060】（付記 11）前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記プレゼンス情報を、前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザの装 50

置上で表示するステップを含む付記 10 に記載の方法。

【0061】（付記 12）前記表示が、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を表す選択可能なアイコン表示を含む付記 11 に記載の方法。

【0062】（付記 13）前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザが、前記選択可能なアイコンを選択し、前記受信したビジネス情報の全部あるいは一部を表示できる付記 12 に記載の方法。

【0063】（付記 14）前記ビジネス情報の前記表示が、テキスト、前記表示がスクロールするティッカータイプの表示、アニメーション、画像、およびインターネット上のウェブサイトへのリンク、のうちの 1 つあるいはそれ以上の表示を含む付記 11 に記載の方法。

【0064】（付記 15）前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置から前記ビジネスクライアントシステムに、前記インスタントメッセージングユーザのユーザプロフィールを送信するステップを含む付記 2 に記載の方法。

【0065】（付記 16）前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記ユーザプロフィールが、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザのコンタクト情報を含む付記 15 に記載の方法。

【0066】（付記 17）前記第 1 のインスタントメッセージングユーザが、前記ユーザプロフィールの送信前に、前記無線装置を明らかに作動させる必要がある付記 15 に記載の方法。

【0067】（付記 18）前記第 1 のメッセージングユーザの前記プレゼンス情報を前記インスタントメッセージングクライアントのコンポーネントの制御下で前記インスタントメッセージングサービスの前記インスタントメッセージングサーバに送信するステップを有する付記 2 に記載の方法。

【0068】（付記 19）前記インスタントメッセージングサーバが、ビジネスデータベース、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記プレゼンス情報が格納されるユーザデータベース、および前記プレゼンス情報の閲覧状況の統計を含むクリック統計のデータベース、のうちの 1 つあるいはそれ以上を格納する、付記 9 に記載の方法。

【0069】（付記 20）前記プレゼンス情報を前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置上で表示するステップを含む付記 2 に記載の方法。

【0070】（付記 21）広告を含むプレゼンス情報を無線インスタントメッセージングユーザに送るビジネスクライアントシステムであって、前記ビジネスのビジネス情報を格納する格納コンポーネントと、無線プロトコルを用いてデータの送受信を行うための無線通信コンポーネントおよび前記ビジネス情報を前記無線インスタントメッセージングユーザに送信することによって前記無線インスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報

を更新する送信用コンポーネントを含むビジネスクライアント装置と、を有することを特徴とするビジネスクライアントシステム。

【0071】（付記22）前記ビジネスクライアント装置がさらに、前記インスタントメッセージングユーザの前記無線装置からユーザプロフィールを受信するための受信用コンポーネントと、前記インスタントメッセージングユーザの前記ユーザプロフィールを格納するためのユーザデータベース用コンポーネントと、を有する付記21に記載のビジネスクライアントシステム。

【0072】（付記23）前記インスタントメッセージングユーザが前記ユーザプロフィールの提供に同意した後に、前記ユーザプロフィールが、前記インスタントメッセージングユーザによって、前記無線装置のインスタントメッセージングクライアントのコンポーネントの制御下で送信される付記22に記載のビジネスクライアントシステム。

【0073】（付記24）前記ビジネス情報が、前記ビジネスの紹介、前記ビジネスの説明、前記ビジネスの広告、前記ビジネスの住所、前記ビジネスの電話番号、前記ビジネスの前記ロケーションへの道順、前記ビジネスの電子メールアドレスおよびインターネットウェブサイトへの1つあるいはそれ以上のリンク、のうちの1つあるいはそれ以上を有する付記21に記載のビジネスクライアントシステム。

【0074】（付記25）前記ビジネスの前記ビジネス情報の選択における前記インスタントメッセージングユーザの行動についての統計レポートを受信し格納する統計用コンポーネントを有し、前記統計レポートがインスタントメッセージングサービスのインスタントメッセージングサーバによって送られる、付記21に記載のビジネスクライアントシステム。

【0075】（付記26）前記統計レポートが電子メールあるいは印刷物で前記ビジネスに配送される付記25に記載のビジネスクライアントシステム。

【0076】（付記27）前記インスタントメッセージングサーバからの統計レポートが、ビジネス分析および前記送信済みビジネス情報のマーケティングでの成功測定についての情報を含む付記25に記載のビジネスクライアントシステム。

【0077】（付記28）ビジネスを訪問するインスタントメッセージングの訪問ユーザおよび前記訪問ユーザをインスタントメッセージングアドレスリストに載せている一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザへプレゼンス情報を送信し、前記インスタントメッセージングの訪問ユーザおよび前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザに前記プレゼンス情報のうちの前記ビジネスの広告へのリンクを含む部分を表示する、ステップを含むことを特徴とする広告方法。

【0078】（付記29）前記リンクが、前記プレゼンス情報の他の部分に対するものであり、短いテキストメッセージ、ティッカータイプのディスプレイ、アニメーション、画像、およびインターネット上のウェブサイトへのリンク、のうちの1つあるいはそれ以上を含む付記28に記載の方法。

【0079】（付記30）前記ビジネスが追加のプロモーションを含む動的な更新を前記インスタントメッセージングの訪問ユーザおよび前記一あるいはそれ以上のメッセージングユーザに送る付記28に記載の方法。

【0080】（付記31）前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザをウェブサイトリンクするステップを有し、前記ユーザが前記ビジネスについての追加情報の購入を申し込むことができ、前記申込みをするユーザが、前記インスタントメッセージングの訪問ユーザの前記プレゼンス情報が更新されているか否かに係わらずに、前記追加情報を受信する付記28に記載の方法。

【0081】（付記32）広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンス用システムであって、第1のインスタントメッセージングユーザが所有し、インスタントメッセージングクライアントのソフトウェアコンポーネントを含む、第1のインスタントメッセージングユーザの無線装置と、ビジネスロケーションにおいて、前記一あるいはそれ以上のインスタントメッセージングユーザの無線装置からリアルタイムのプレゼンス情報を受信し、インスタントメッセージングユーザに広告を含むビジネス情報を送信するための装置と、各々が、前記インスタントメッセージングクライアントのソフトウェアコンポーネントを含み、かつ各々が前記第1のインスタントメッセージングユーザのインスタントメッセージングの識別を含むインスタントメッセージングのアドレスリストを有する、一あるいはそれ以上のさらなるインスタントメッセージングユーザの装置であって、前記アドレスリストが前記のさらなるインスタントメッセージングユーザによって管理され、かつ前記アドレスリストのメンバーに対して表示されるプレゼンス情報が前記インスタントメッセージングクライアントのソフトウェアで制御される、一あるいはそれ以上のさらなるインスタントメッセージングユーザの装置と、前記ビジネスの装置、前記第1のインスタントメッセージングユーザの無線装置、および前記さらなるインスタントメッセージングユーザの装置とインターネットを介して通信するインスタントメッセージングサーバと、を有することを特徴とする広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンス用システム。

【0082】（付記33）前記第1のインスタントメッセージングユーザの前記プレゼンス情報がインスタントメッセージングサーバからインターネットを介して前記さらなるインスタントメッセージングユーザの装置に送

信される付記 3 2 に記載のシステム。

【0083】（付記 3 4）前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの無線装置が、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記プレゼンス情報を、前記インスタントメッセージングクライアントのコンポーネントの制御下で、インターネットを介して前記インスタントメッセージングサーバに送信する付記 3 2 に記載のシステム。

【0084】（付記 3 5）前記インスタントメッセージングサーバが、ビジネスデータベース、ユーザデータベース、および統計レポートが生成されるクリック統計のデータベース、のうちの 1 つあるいはそれ以上を格納する付記 3 2 に記載のシステム。

【0085】（付記 3 6）前記ビジネスの装置が統計用コンポーネントを含み、それによって統計が、前記インスタントメッセージングサーバのデータベースから前記ビジネスの装置に送られ、前記ビジネスの前記広告の効果を表示し分析するために格納される付記 3 5 に記載のシステム。

【0086】（付記 3 7）第 1 のインスタントメッセージングユーザの無線装置上で前記第 1 のインスタントメッセージングユーザによってなされる操作に応じて、前記無線装置上で単一の操作を用いて第 1 のビジネス装置からのデータ送信を受信することを可能にする第 1 ステップであって、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザがインスタントメッセージング用の 1 つあるいはそれ以上の装置を所持する一あるいはそれ以上のさらなるインスタントメッセージングユーザのアドレスリストのメンバーであり、インターネットを介して前記インスタントメッセージングサーバから受信された入力に基づき前記第 1 のインスタントメッセージングユーザおよび前記さらなるインスタントメッセージングユーザのアドレスリストを含む前記インスタントメッセージングの機能を制御する、第 1 ステップと、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記プレゼンス情報をインターネットを介してインスタントメッセージングサーバに送信する第 2 ステップと、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記無線装置からユーザプロフィールの送信を可能にするかあるいは不能にするかの選択的操作を前記第 1 のインスタントメッセージングユーザから受信する第 3 ステップと、前記ユーザプロフィールの前記送信が可能とされ、それによって前記インスタン

トメッセージングのユーザが前記ユーザプロフィールの提供を了解する場合に、前記第 1 のインスタントメッセージングユーザの前記ユーザプロフィールを前記無線装置から前記ビジネス装置に送信する第 4 ステップと、を有することを特徴とするインスタントメッセージングのソフトウェアのクライアントの方法。

【0087】以上説明したように、本発明によれば、無線技術を含むインスタントメッセージングのトポロジを利用して、インスタントメッセージングユーザのプレゼンス情報を即時にセットアップし更新するための広告を含むリアルタイムのインスタントプレゼンスのための方法およびシステムを提供できる。また、本発明によれば、ビジネスのロケーション情報、その他のビジネス情報を、ビジネスの顧客でもある無線によるインスタントメッセージングのユーザに供給し、顧客でもあるユーザがビジネスのプレゼンス情報をマニュアル入力する必要性をなくすることができる。また、本発明によれば、インスタントメッセージングのユーザに送られ、かつインスタントメッセージングのアドレスリストを介して即時に広く配信されるプレゼンス情報を使用した、ビジネスのプロモーション、広告およびネットワークマーケティングの方法を提供できる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の実施に使用できる既存の従来のシステムアーキテクチャを機能的に示すブロック図である。

【図 2】本発明の 1 つの実施形態を機能的に示すフローチャートである。

【図 3】本発明の有効な使用例としての本発明の好ましい実施形態に係るプロセスのステップを示すフローチャートおよびシステムを示す図である。

【図 4】図 3 における好ましい実施形態のインスタントメッセージングのアドレスリストの一例を示す図である。

【符号の説明】

202…ビジネス

204…ビジネス情報

206…無線通信

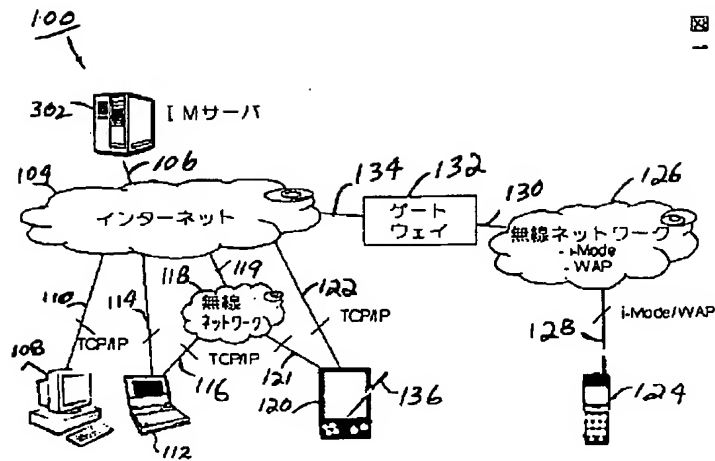
208…無線装置

210…RIP A 装置

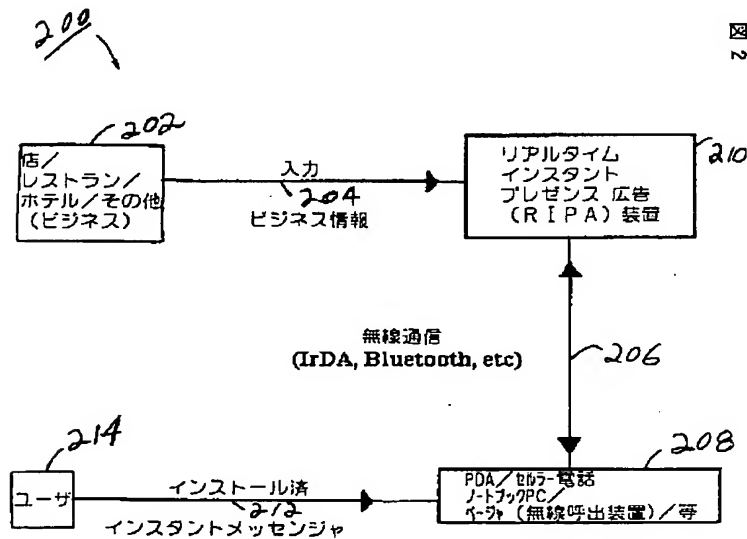
212…IM クライアント（インスタントメッセージング）

214…インスタンスメッセージングユーザ

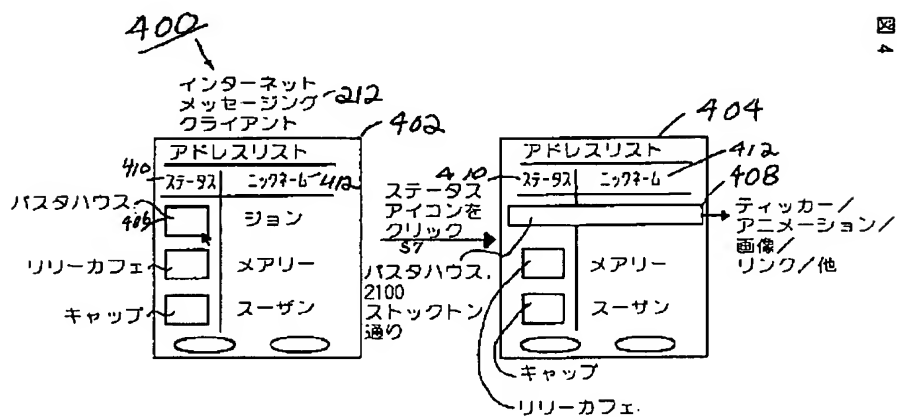
【図 1】



【図 2】

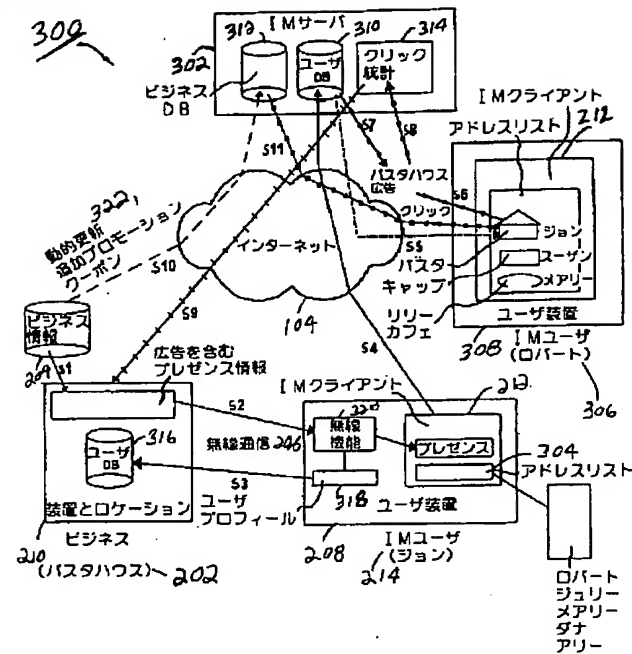


【図 4】



【図 3】

図 3



フロントページの続き

(51) Int. Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6
	3 3 0		3 3 0
H 0 4 M 3/42		H 0 4 M 3/42	J
H 0 4 Q 7/34		H 0 4 B 7/26	1 0 6 A
(72) 発明者 松本 均			
アメリカ合衆国, カリフォルニア 95032,			
ロス ガトス, フォレスト ヒル ドライ			
ブ 141			
(72) 発明者 木戸 利治			
東京都稲城市大字大丸1405番地 株式会社			
富士通パソコンシステムズ内			
F ターム (参考) 5B075 KK07 KK34 KK40 ND20 PP10			
PP30 PQ02 PQ04 PR08 UU40			
5K024 AA02 AA72 AA76 AA77 BB04			
CC11 FF03 FF04 FF06 GG03			
GG05 GG10 GG13			
5K067 AA21 BB21 DD20 DD51 EE02			
FF02 FF23 JJ51			